



かけはし

NALC 東横浜

事務所：横浜市港北区

新吉田町6028-1

ウェルケア新吉田内

電話：(045) 594-0576

FAX：(045) 594-0768

発行責任者 柿田健一郎

編集：NALC東横浜広報委員会

Email nalc~higashiyokohama@gold.ocn.ne.jp

HP URL http://nalc-higashiyokohama.web.fc2

関連ブロウ http://nalc-ey.blog.ocn.ne.jp/

あけましておめでとうございます

新年を
迎えて
代表、柿田健一郎



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはご家族お揃いで、佳き新年をお迎えのことと存じます。心よりお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、領土問題や反日デモなど政治に対する不安や景気低迷、いじめや高速道路での事故等暗いニュースが多かつた一方、ロンドンオリンピックでのメダルラッシュや山中伸弥教授のノーベル医学・生理学賞受賞など素晴らしいニュースもありました。

十二月には衆議院選挙で自由民主党の圧勝とな

いました。新政府が本気で国を思い、国民の生活の安定と向上、被災地の早期復興等、真剣に取り組んでほしいと願うばかりです。

今や日本の人口に占める高齢者の割合が二年後には30%になると予測されています。この様な高齢化が進む地域社会でナルクの活動はどう取り組んで行くべきか、介護支援・独居高齢者の孤独死防止対策・個別支援などなど課題が山積しています。

高齢者が長寿で、安心して暮らせる様に、行政や地域の社会福祉協議会・民生委員との連携を密にして、助け合いながら活動の輪を広げていく努力を日々推進していく努力ながら活動方針の具現化のために色々と工夫します。

私も新代表として、微力ながら活動方針の具現化のためには衆議院選挙で自由民主党の圧勝とな

りましたが、新政府が本気で国を思い、国民の生活の安定と向上、被災地の早期復興等、真剣に取り組んでほしいと願うばかりです。

今や日本の人口に占める高齢者の割合が二年後には30%になると予測されています。この様な高齢化が進む地域社会でナルクの活動はどう取り組んで行くべきか、介護支援・独居高齢者の孤独死防止対策・個別支援などなど課題が山積しています。

活動内容ですが施設支援が90%を占め、本来ナルクが目指す個別の相互支援は僅かです。今年は一人でも多く仲間を増やし、お互いが相互に助け支え合える人間関係を尚一層築き上げていきたいと考えています。そして親睦を深めるための新しい企画も取り入れ、募つてていきたいと思っていますので、皆さまのお考えをご提案下さい。

最後に会員の皆様には健康に益々留意され、更なる活動へのご協力を賜りたくお願い致します。

新年おめでとう
ございます

今年もよろしく
お願い申し上げます

| | | |
|---------------------|---------------------|--------------------|
| ○ 代表 柿田健一郎 | ○ 副代表 兼 事務局次長 小島三枝子 | ○ 副代表 兼 事務局次長 武井設子 |
| ○ 事務局長 柿田健一郎 | ○ 運営委員 原田晴美 | ○ 運営委員 上谷泰正 |
| ○ 副代表 兼 事務局次長 小林耐智 | ○ 副代表 兼 事務局次長 鈴木久雄 | ○ 副代表 兼 事務局次長 北晴夫 |
| ○ 副代表 兼 事務局次長 中澤佳代子 | ○ 副代表 兼 事務局次長 川島弘 | ○ 副代表 兼 事務局次長 山中幸子 |
| ○ 監事 朝倉進 | ○ 副代表 兼 事務局次長 増田英雄 | ○ 副代表 兼 事務局次長 望月達也 |
| ○ 事務局長 妹尾信二 | ○ 事務局長 本郷雅一郎 | ○ 事務局長 本郷雅一郎 |

年男・年女の方から
今年の抱負をひとつこと

朝倉
進さん

傘寿も過ぎ、八十四才になり、戦中戦後と生き長らい感無量です。これもナルクの皆様の絆と支えの賜と感謝です。

七十二才を迎えるこの
幸福。仲間の皆様と施
設に感謝して います。

妹尾信二さん

早いもので七十二年
経ちました。

身体の衰えを感じる
この頃ですが、頑張ります。よろしくお願ひいたします。

望月達也さん

介護保険のない時に
母が福祉面で世話にな
り、その恩返しにナル
クに入った。八十路
を越え今は以前の一割
位の働きしかできない
が楽しいナルクの生活
を続けたい。

小林眞規子さん

年男を迎えて、ボランティア活動を始めて二年余りですが、一回り

増田英雄さん

近藤松子さん

傾聴ボランティアを
始めて数年、自分の身
に置きかえ、笑顔と笑
い声が聞けるようになると
心がけています。いつ
まで続けられるのか?

因みに今年の干支
年「生まれの神奈川県民
は七十三万人います。
干支別では七番目に多
いと言われています。
年齢別では、1965
年生まれ（48歳）が1
4万2956人でもっと
も多く、1977年生ま
れ（36歳）が13万2
041人、1941年生
まれ（72歳）が11万
4563人と続いていま
す

◎ 今年の年男・女に十年間に亘り他に二年す。いらしゃまい

昨年は駅伝大会に初挑戦。走ることが樂しくなってきました。今年も新しい事にチャレンジしたいと思いま

永井
保さん

十二月度定例会兼
年末懇親会開催

活動狀況報告

| | 時間預託 | 奉仕活動 | 合計 |
|------|--------|----------|--------|
| 11月度 | 203時間 | 170時間 | 373時間 |
| 12月度 | 181時間 | 216時間 | 397時間 |
| 今期累計 | 1882時間 | 1851時間 | 3733時間 |
| 企量數 | 1,620名 | 1,620出席帶 | |

ご協力ありがとうございます

編集後記

昨年活動状況は計画に対して
まだまだの現状です。
「できる事を、できる時に、で
きる方法で」をモットーに、
本年もがんばりましょう。よろ
しくご協力をお願いいたします。